

一年間のふりかえり 庄内こども園 令和7年3月		
1	運営管理	教育・保育目標に基づき年間指導計画を立て発達段階に合わせた教育・保育を実践しました。定期的な職員会議や園内研修を行い、職員の資質向上に努めました。
2	守秘義務	教育・保育業務の中で知り得た秘密情報は、秘密の保持につき全職員に守秘義務の徹底を図りました。
3	安全 危機管理	・遊具の安全点検は毎日行い事故防止に努めました。教育・保育中にケガや事故があった時に、保護者にその経緯と対応を説明するとともに、職員会議で見直し再発防止を行いました。 ・給食における安全衛生対策では食物アレルギーのある子の現状を把握し、保護者と職員間の情報を共有して提供までのマニュアルを再確認しました。 ・避難訓練、地震訓練、風水害訓練、不審者訓練、交通安全教室を実施し子どもたちに安全に対する意識を持たせることができました。 ・感染症ガイドラインに基づき、施設や玩具・手指の消毒の徹底、室内の換気等を実践し安全対策を行いました。
4	保育環境	・子どもたち一人一人が、自己選択からの自己満足へ繋がる遊びの空間を整備しました。 ・季節、気温に合わせて室内温度や換気に配慮し、冷暖房等も活用しながら活動しやすい環境づくりを行いました。
5	健康 衛生管理	・年二回園医による内科検診・歯科検診・尿検査を実施し、子どもたちの健康状態を把握しました。感染症の予防対策として、発生状況を確認し保護者へ周知しました。 ・PM2.5や暑さ指数等の数値の確認を行いながら、戸外活動の実施決定を行いました。
6	保育内容	・環境を通して行う教育・保育の重要性を意識しながら保育を実践しています。子どもの気持ちに寄り添い一人一人を大切に保育を行いました。 ・「人権を大切に育てる保育」を基本方針に、子どもたち一人一人が見通しを立てて生活や活動ができるような保育の進め方を実践しました。
7	食育	菜園活動を通して野菜の生長を子どもたちと一緒に観察し、育てた野菜を収穫して食べることで食への興味・関心を持たせることができました。給食食材についても産地や仕入れを吟味し、子どもたちの健康を第一に考えた食の提供も行いました。
8	子育て支援	毎日の送迎等で保護者との情報交換を行い、子育てに関する不安や悩みの解消を図るよう助言や対応を行いました。一時預かり事業においても同様に子育て支援を行いました。
9	地域交流	庄内生活体験学校へ出向き、ピザ焼き(生地のはし・トッピングなど)を体験しました。また、同施設と連携を取り、園庭において焼き芋会も行いました。庄内地区の文化祭に年長児の作品を出展しました。
10	苦情報告	保護者からの意見や要望は真摯に受け止め、保育課とも協議しながら対応を行いました。園内で起こった問題についても、そのつど職員会議を行い全職員へ周知し、解決のための取り組みを行いました。
外部評価 ・ 保育環境においては、各クラス保育者間で協議しながら養護と教育が一体的に展開されるような環境を整備している点は評価できる。 ・ 事故や災害に対応できるマニュアルがあり、日ごろの訓練の成果により予告なしの避難訓練の際、安全で適切な避難誘導ができていたことは評価できる。 ・ 絵カードを活用し、子どもが基本的な生活習慣を身につけることが出来る環境の整備を行っている点は評価できる。 ・ 0歳・3歳未満児クラスにおいて担当制が実施され、適切な環境で子どもにとって無理のない保育が実践されている点は大いに評価できる。 ・ 保育支援事業での専門家の指導助言や研修での学びを全職員で情報共有し、改善を行いながら保育の質がより向上することを期待する。 第三者委員(高崎 久代 ・ 住谷 洋子 ・ 白土 三津代)		